

## 社内クラウドやチャットの導入により 社内の情報を一元化し、休みやすい環境を構築



### 取組内容

- ・全従業員にスマートフォンを支給し、情報を共有できる環境を整えています。スマートフォン上でチャットシステムを利用し、突発的な情報などを全スタッフがリアルタイムで確認できるようにしています。
- ・また、セキュリティ面を重視しながら、クラウド上で情報共有可能なファイル管理システムを導入しました。このシステムを活用し、現場のスタッフが自分のステーションの利用者の情報や、他のスタッフのスケジュールなどを確認できるようにしています。
- ・このように利用者の情報や全スタッフのスケジュールを共有しているため、突発的な子どもの病気による早退や遅刻などが生じて、速やかにスケジュール調整をして代替りのスタッフが対応する体制ができています。
- ・また、電話をIP電話に切り替え、留守番電話が入った際は施設の管理者にメールを送るシステムを構築しました。これにより、携帯電話から留守メッセージを聞くことができるようになったため、施設の管理者は留守番電話を聞くために訪問先から施設に戻らなければいけなかった状況が解消されました。

戻る ステーション (浅草橋)

- リハビリスケジュール●
- 浅草橋スケジュール
- ★看護最新スケジュール
- 印刷書類
- 個人貸与リスト
- オリエンテーションツール
- 看護スタッフファイル
- 浅草橋新聞
- 写真
- 契約書類

### 取組による 効果

- ・取組前は、利用者の情報などを記入したホワイトボードを写真で撮影して訪問に向かっていましたが、クラウド上で情報を見られるようになったため、業務が効率化しました。
- ・スタッフの子どもの事情や利用者の都合による急なスケジュール変更があっても、他のスタッフで対応するなど柔軟に調整できるようになり、従業員が休みやすい環境ができています。  
年次有給休暇取得率(※)…57%(2017年) ※前年度からの繰越日数を含む
- ・IP電話の導入により、ステーション管理者の移動時間が削減された結果、労働時間の削減や精神的な負担軽減につながりました。

### 〈従業員の声〉

- ・初めての妊娠で不安を感じ、訪問看護の業務ができなくなることも心配でしたが、会社が責任ある役割と安全安心な環境を与えてくれたので、無事に出産・復帰を迎えることができました。
- ・出産、慣れない育児を経て、1年以上離れていた職場に復帰しました。ITを含め新しい就業環境に驚きましたが、産前産後ケア部門で新たなしぐみに慣れたところで安心して現場復帰が果たせました。
- ・毎月の給与明細の封筒の中に、社長からの手紙が入っています。これにより、社長と従業員の間にコミュニケーションが生まれ、モチベーションの向上につながっています。
- ・月1回、各施設内で管理者と従業員が面談しています。これとは別に、月1回社長と管理者が面談し、さらに、内容によっては社長と従業員が直接面談しています。従業員の意見を会社がしっかり聞いて、柔軟に対応してくれているので、信頼関係ができていると思います。

※このリーフレットは、東京ライフ・ワーク・バランス認定企業の取組紹介のために、東京都が発行したものです。  
※東京都では、誰もが人生・生活をもっと大切にすべきであると考え、ワークライフバランスの「ワーク」と「ライフ」をあえて逆にして「ライフ・ワーク・バランス」を推進しています。ただし、このリーフレットにおいては、認定企業が使用する文言についてはワークライフバランスという文言をそのまま使用しています。

PERFORMANCE  
効率よくはたらく

FLEXIBILITY  
柔軟にはたらく



東京ライフ・ワーク・バランス  
認定企業

## 株式会社メディセプト

訪問看護の業務内容に配慮し、  
出産・育児と仕事の両立支援を推進

DIVERSIFICATION  
それぞれにはたらく

～訪問看護の業務内容に配慮し、出産・育児と仕事の両立支援を推進～



# 株式会社メディセプト

## ▼会社概要

|         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 代表者名    | 代表取締役 柳田 頼人                 |
| 創立(創業)  | 2012年                       |
| 所在地     | 台東区浅草橋1-9-12                |
| TEL/FAX | 03-5809-1761 / 03-5809-1766 |
| 従業員数    | 37名(うち正社員36名)               |
| URL     | http://sun.medicept.co.jp/  |



## 事業内容

- 訪問看護ステーションの運営
- コンサルティング事業  
(在宅医療事業の運営/訪問看護事業の立ち上げ支援)

## ▼目的・理念

### 妊娠・出産・育児中の女性が、いきいきと長く働ける環境をつくる

- ・訪問看護は、助けが必要な人の手助けをする業務であることから、従業員の一人ひとりが心に余裕を持つことが大切であり、そのための環境づくりを行うことは会社の重要な役割です。
- ・私たちの主役となる看護師は、男性も多くはなっているものの、まだまだ女性が多い職場です。長期就業を実現する上で妊娠・出産・育児を支援し、職場という生活圏の安全を守るしくみを考えています。
- ・また、育児で発生する突発的な状況に対応できるようシステムを導入するなど、育児と仕事が両立できるしくみづくりを行っています。

### 〈代表者からのメッセージ〉

従業員にとって、働きやすく、長く勤められる会社であることが、企業が持続的に成長していく上で重要だと考えています。長時間労働削減や育児と仕事の両立など、従業員の働きやすい環境づくりを推進することは、生産性の向上や人材確保にもつながります。会社でいかにルールを定めても、現場の職員が前向きに活用できなければ意味がありません。弊社では現場での風通しの良いコミュニケーションを大事にしながら、経営者の強いリーダーシップのもと、柔軟にしくみを運用しています。



## ▼取組の経緯・背景

### 訪問看護をする従業員が働きやすい環境をつくり、良質なサービスの提供へ

- ・訪問看護ではご利用者様の自宅に自転車で訪問します。通常的安全運転に加え、妊娠中は自転車に乗ること自体にも配慮が必要です。こうした中、ご利用者様に迷惑をかけたくないという責任感や、他のスタッフが代わりに訪問することによる「自分は今もう不要なのではないか?」という不安が生まれることが、妊娠したスタッフへのヒアリングからわかりました。
- ・また、出産を経て子育てが始まると、子どもの発熱時などの対応で、今までにないストレスを経験することもあります。ご利用者様への訪問を自分の都合でキャンセルする訳にはいかず、子どものケアを後回しにすることもできません。板挟みの気持ちのまま仕事を優先しなければならない状態を改善できないかと現場スタッフとアイデアを出し合い、環境整備を始めました。
- ・取組を通じて、柔軟な働き方を実現することでスタッフが安心して仕事に集中できるようになり、それが良質なサービス提供につながる第一歩となりました。



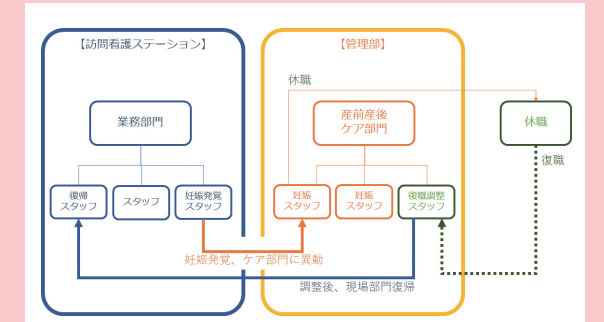
## 取組紹介 1

### 妊娠期の女性従業員が活躍する専門チームをつくり、仕事のやりがいを保ちながら安全な業務への移行を実現



## 取組内容

- ・妊娠中や出産後復職もないスタッフが集まる専門チーム(「産前産後ケア部門」)をつくり、会社の組織の中に組み込みました。妊娠が判明し本人からの申し出があった段階で、訪問業務部門から母子の健康状態を見守ることを業務の目的に加え専門チームに部署異動しています。
- ・主な業務内容は、①安定期の様子を見ながらの訪問業務の引継ぎ②妊婦本人の申告とかかりつけの医師からの母子の状況報告を会社にする③訪問業務部門との作業連携(ご利用者様電話窓口・新任看護師教育等)④産後の復職から現場復帰までの研修・業務調整です。
- ・本人の仕事に対するモチベーションを下げないよう、これまで取得した技術を活かすことができる「ご利用者様との電話窓口対応」「新任看護師に対する教育」等が中心となることを大切にしています。



## 取組による 効果

- ・こうした体制のもと妊娠・業務移行をした従業員は2018年7月時点で6名います。全員が事故なく無事に業務移行できたことは成果だと考えています。
- ・1人目を出産して復職した従業員から、2人目の出産を希望する声も雑談の中で上がるなど、安心して出産・子育てができる社風ができています。